

2018年11月20日
イー・ガーディアン株式会社

2018年9月期 決算説明会資料

～4年連続2ケタ成長を達成～



E-Guardian

We Guard All

目次

1. 当社概要
2. 2018年度 業績報告
3. 2019年度 業績予想
4. 今後の展望



E-Guardian

We Guard All

1. 当社概要



E-Guardian

We Guard All



イー・ガーディアン株式会社

本店所在地	: 東京都港区麻布十番1丁目2番3号
上場証券取引所	: 東証一部（証券コード：6050）
設立	: 1998年5月
資本金	: 3億6,428万円(※)
従業員数(連結)	: 1,316名（うち臨時従業員数991名）(※)
事業内容	: 掲示板投稿監視事業

(※)・・・ 2018年9月末現在

We Guard All

すべてのインターネット利用者に、安心・安全を提供します。

インターネットにはセキュリティが不可欠

<インターネットの10大リスク>

個人	順位	組織
インターネットバンキングやクレジットカード情報等の不正利用	1位	標的型攻撃による被害
ランサムウェアによる被害	2位	ランサムウェアによる被害
ネット上の誹謗・中傷	3位	ビジネスメール詐欺による被害
スマートフォンやスマートフォンアプリを狙った攻撃	4位	脆弱性対策情報の公開に伴う悪用増加
ウェブサービスへの不正ログイン	5位	脅威に対応するためのセキュリティ人材の不足
ウェブサービスからの個人情報の窃取	6位	ウェブサービスからの個人情報の窃取
情報モラル欠如に伴う犯罪の低年齢化	7位	IoT機器の脆弱性の顕在化
ワンクリック請求等の不当請求	8位	内部不正による情報漏えい
IoT機器の不適切な管理	9位	サービス妨害攻撃によるサービスの停止
偽警告によるインターネット詐欺	10位	犯罪のビジネス化（アンダーグラウンドサービス）

インターネットリスクの高度化・サービスの多様化

従来

主なサービス

- SNS、ブログ
- ガラケー

主なリスク

- 誹謗中傷
- ガラケーへの攻撃
- ウェブサイトを経由した攻撃

現在

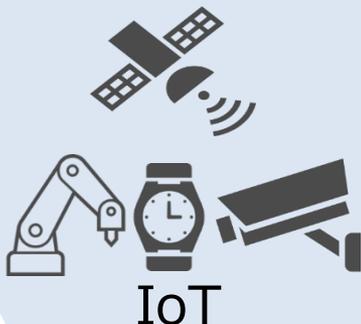
サービスの多様化



シェアリングサービス
CtoC



フィンテック
仮想通貨



IoT

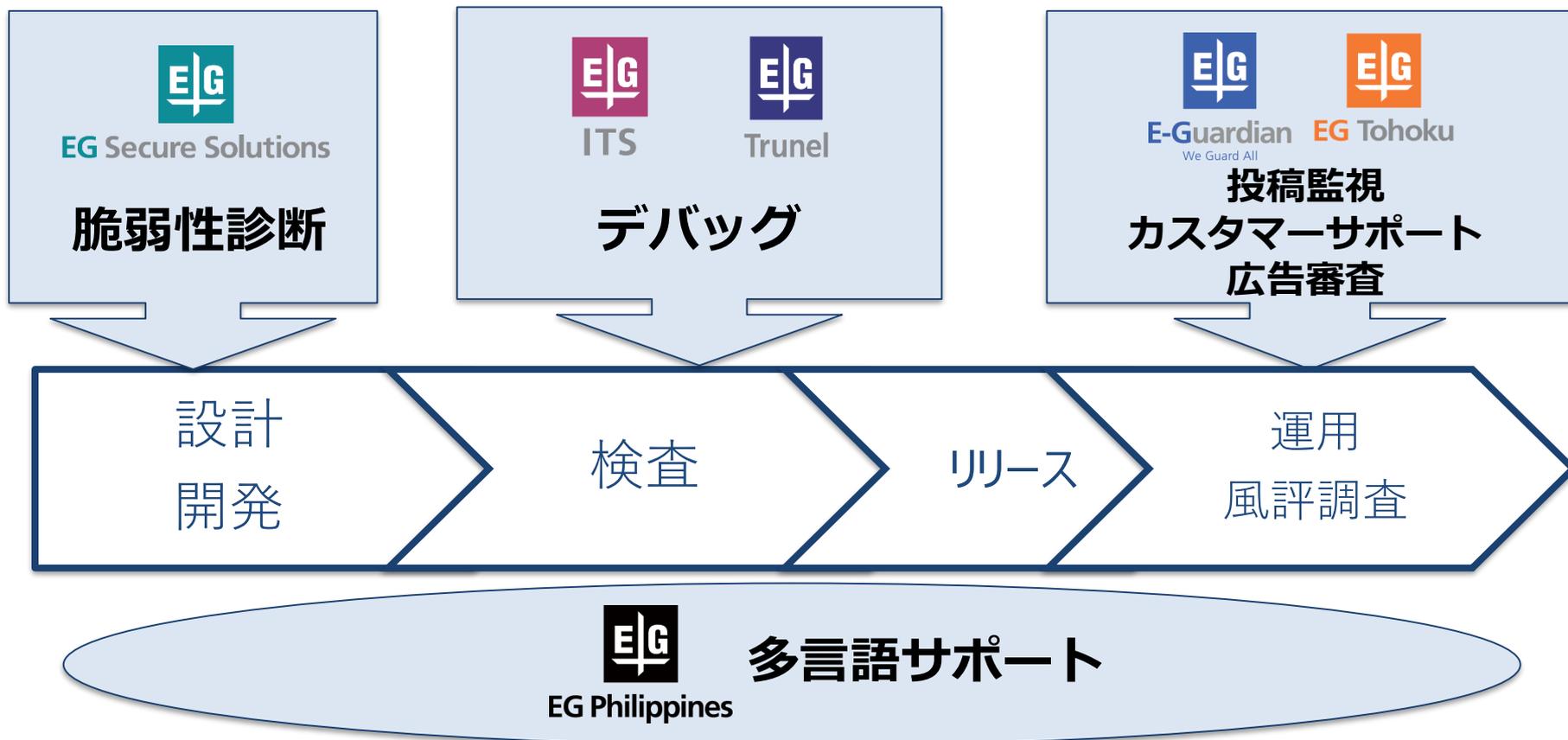


ソーシャルゲーム
VR・AR

リスクの高度化

- 標的型攻撃
- ランサムウェアによる被害
- 脆弱性対策情報の悪用
- インターネットバンキングの不正利用
- スマートフォンへの攻撃
- 誹謗中傷
- 個人情報の窃取
- サービス妨害攻撃

セキュリティのワンストップサービス ネットの安心・安全に必要なものを全て提供



人とシステムによる低コスト・高品質の実現



業務ごとの専門ノウハウ



E-TRIDENT.
人工知能型
テキスト監視システム



Kiducoo AI
画像内物体検知
システム



ROKA SOLUTION
人工知能型
画像認識システム



RPA
Robotic Process
Automation
業務の自動化

リスク高度化とサービス多様化への対応力

<2018年度に行った施策>

リスク高度化への施策

- IoTセキュリティコンサルティング
- セキュリティ診断サービス
- スマホ脆弱性診断

新領域に早期参入

- 仮想通貨の広告パトロール
- シェアリングエコノミー本人認証
- IoTセキュリティコンサルティング
- ゲームコンシェルジュ
- e-Sports
- インフルエンサーパトロール
- ライブコマースパトロール

強みを活かし、4年連続で2桁成長を継続



※2012年9月期3Qより連結決算

2. 2018年度 業績報告



E-Guardian

We Guard All

1 4年連続2ケタ成長を継続、利益は10億円を突破

	期首計画	実績
売上高	5,910百万円	5,902百万円 ($\Delta 0.1\%$)
営業利益	923百万円	1,039百万円 (+12.6%)

(計画比%)

2 海外子会社E-Guardian Philippinesが通期黒字化を達成

3 新たな領域における売上増加

- 海外ゲーム案件、仮想通貨関連の売上増加

営業利益は10億円を突破

	2017年9月期	2018年9月期	前年比
売上高	5,067	5,902	+16.5%
営業利益	811	1,039	+28.1%
経常利益	840	1,049	+24.8%
親会社株主に帰属する 当期純利益	572	736	+28.5%

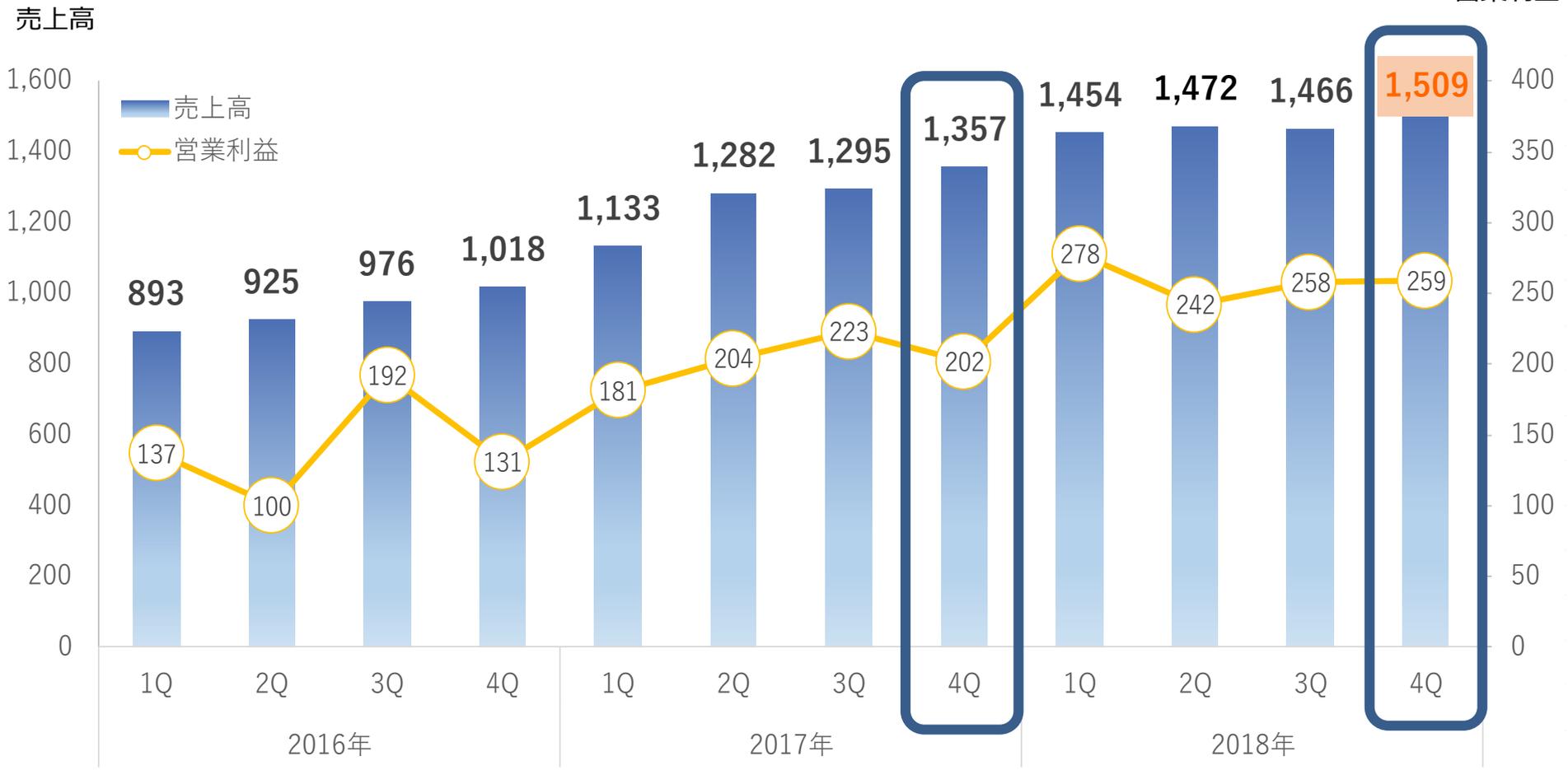
◆主な増減要因

売上高：全業務が拡大・伸長

営業利益：増販による利益増

売上・利益ともに前年比増加

(単位：百万円)



※百万円未満切捨

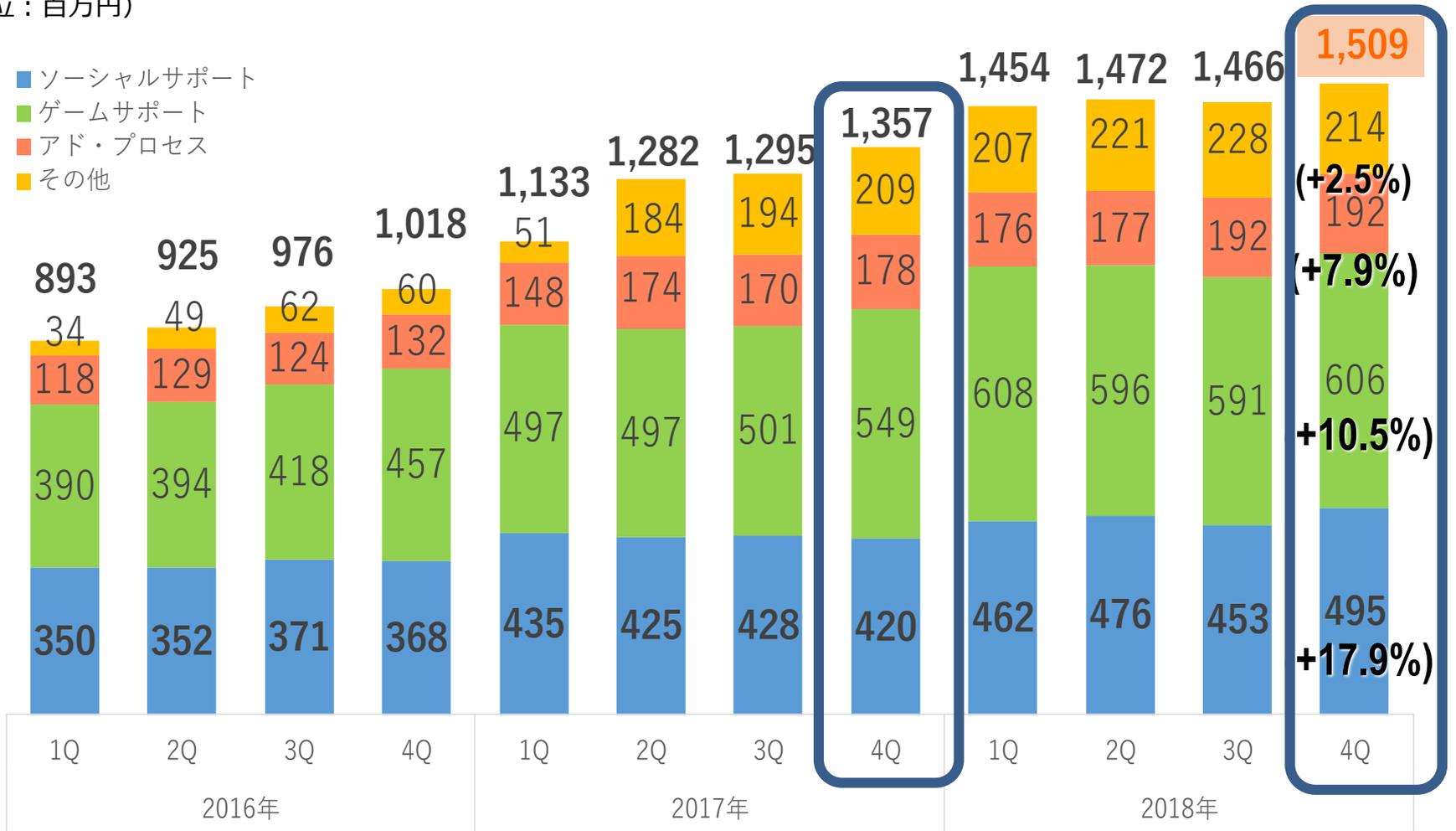
1 業務別売上推移

全業務において売上が増加

(前年比%)

(単位：百万円)

- ソーシャルサポート
- ゲームサポート
- アド・プロセス
- その他



※百万円未満切捨、括弧内は前年同期比

2017年11月に本格稼働 多言語サポート・低コスト生産拠点の役割を担う

<低コスト拠点とシステムを組み合わせた事例>

教師データを安価に作成

AIへの取り込み

膨大なデータをスクリーニング

作業量を最大
90%圧縮



3 新たな領域における売上増加

海外ゲーム案件の売上増加

韓国・中国・台湾などの
海外ゲーム会社



日本へのサービス提供

- ◆ 監視・カスタマーサポート
- ◆ デバッグ
- ◆ 脆弱性診断

日本



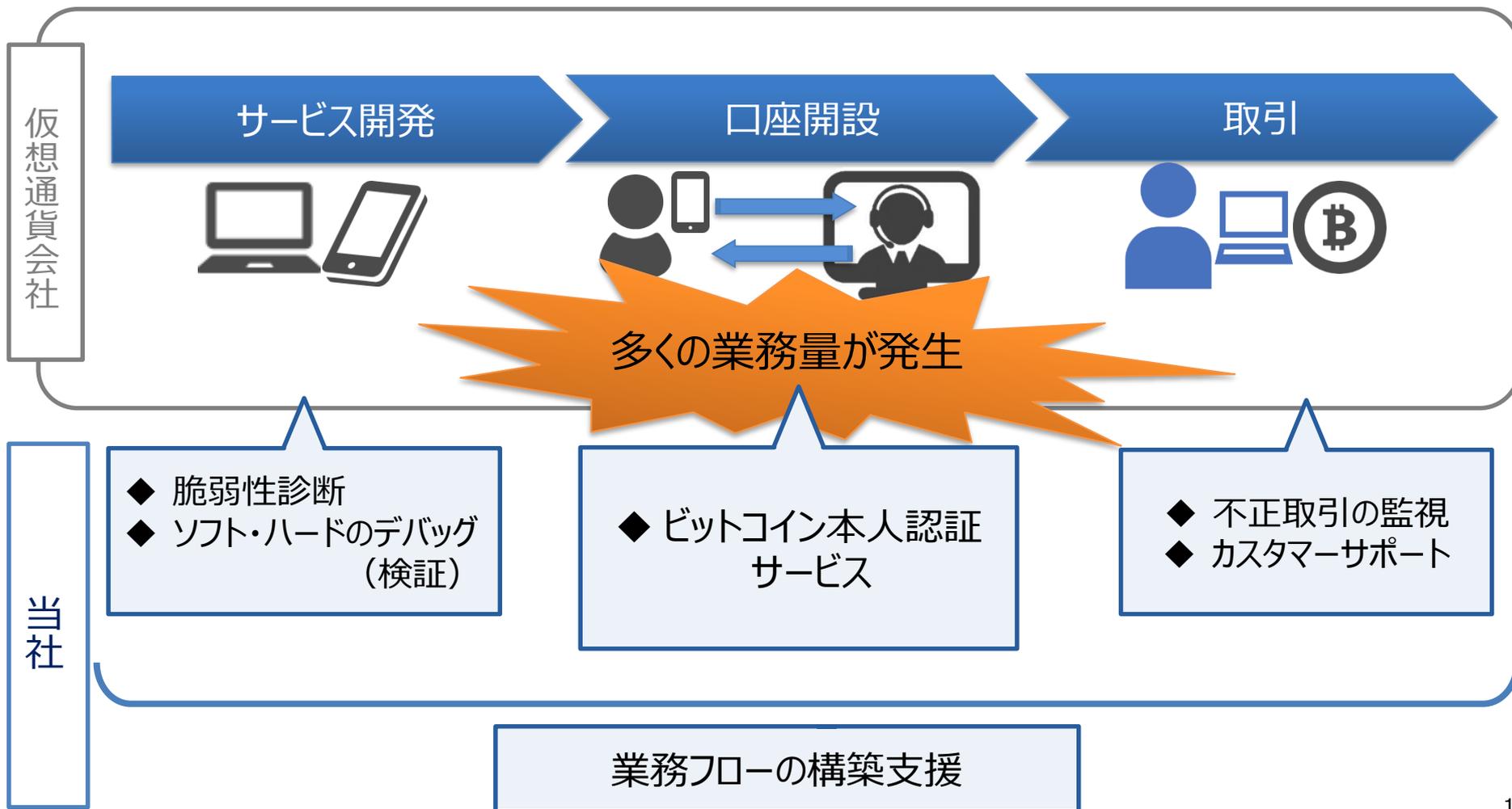
海外

海外へのサービス提供

- 【多言語サポート】
- ◆ 監視・カスタマーサポート
 - ◆ デバッグ
 - ◆ 脆弱性診断



仮想通貨におけるワンストップサービス



3. 2019年度 業績予想



E-Guardian

We Guard All

売上・利益ともに2桁成長を継続

(単位：百万円) (※)

	2018年9月期 実績	2019年9月期 予想	増減	増減率
売上高	5,902	6,801	+898	+15.2%
営業利益	1,039	1,159	+119	+11.5%
経常利益	1,049	1,179	+129	+12.4%
親会社株主に帰属する 当期純利益	736	814	+78	+10.6%

(※)百万円未満切捨

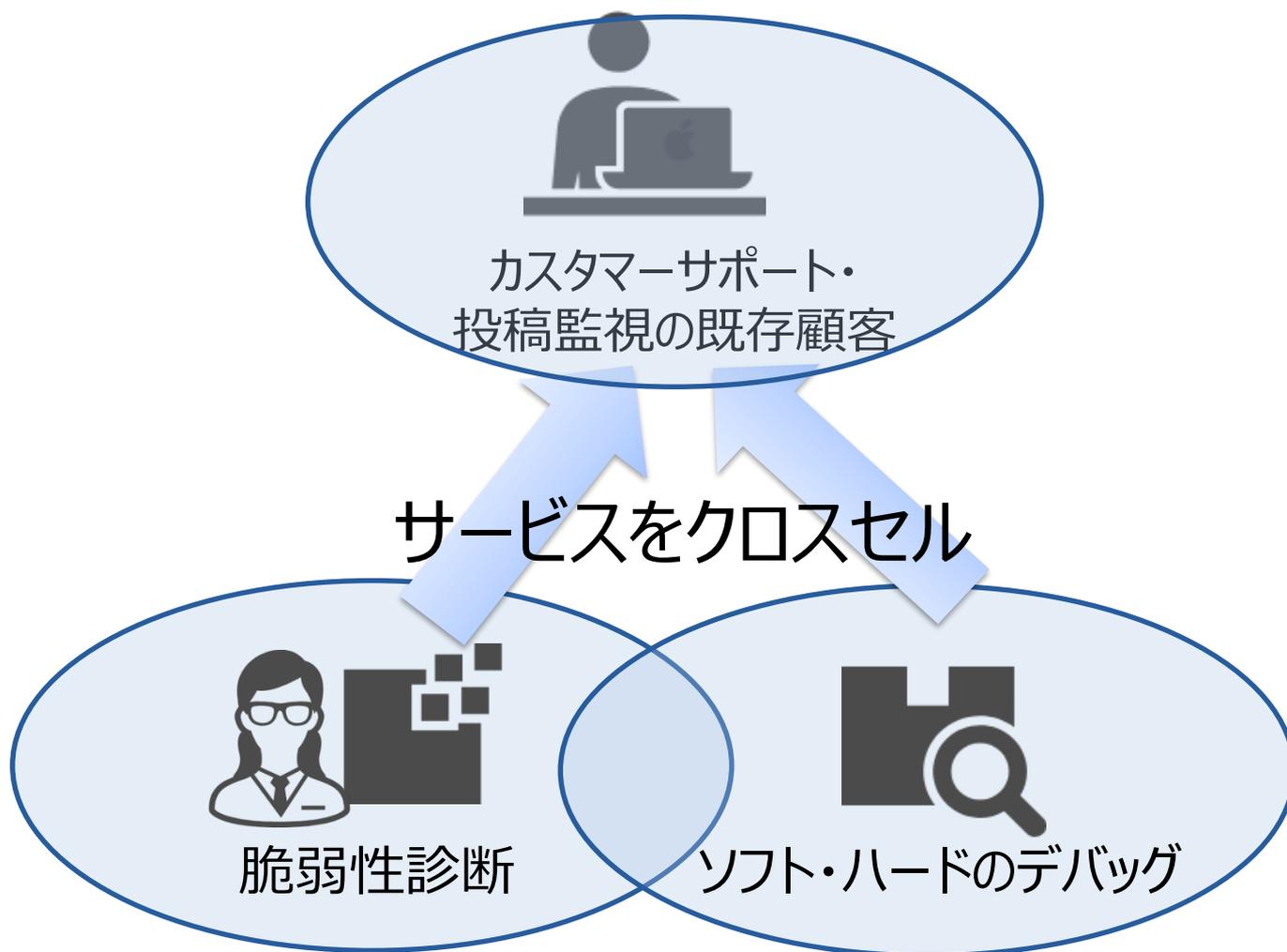
1 ワンストップサービスによる既存顧客の深耕

2 新たな領域にサービスを横展開

3 E-Guardian Philippinesを拠点とし、拡大する海外市場へ注力

4 RPAやAIを利用した更なる効率化

ワンストップサービスによる既存顧客の深耕



新たな領域にサービスを横展開

仮想通貨

口座開設時の本人確認と不正取引の監視ニーズ

サービス
開発

診断
デバッグ

口座
開設

本人認証
サービス

取引

取引監視
カスタマー
サポート

仮想通貨とシェアリング・CtoCはニーズが近い

横展開

シェアリング、CtoC

登録時の本人確認と不正取引の監視ニーズ

サービス
開発

診断
デバッグ

本人
確認

本人認証
サービス

取引

取引監視
カスタマー
サポート

E-Guardian Philippinesを拠点とし 拡大する海外市場へ注力



EG Philippines



世界ゲーム市場は15.6兆円に

(単位;兆円、1ドル111円として算出)
※ 出典: Newzoo「Global Market Report」
対象: モバイル・PCゲーム

RPAやAIを利用した更なる効率化

2018年～

自社RPAの開発
業務を自動化

RPAコンサルティングの提供開始
広告入出稿やレポート業務の自動化を提案
併せて当社オペレーターが支援

動画監視特化型AI
TextVoiceの完成

AIを活用したゲームコンシェルジュ等の
サービスを提供開始



Kiducoo AI

2017年

画像内物体検知システム
Kiducoo AI完成



ROKA SOLUTION

2014年

画像系AIフィルタリング開発スタート
東大と産学連携を開始し、**ROKA**完成



E-TRIDENT.

2011年

E-Trident完成

2011年

2014年

2017年

2018年

2019年第2四半期に本社移転を予定

移転時期： 2019年第2四半期（仮）
（2019年1月～3月）

ビル名： 虎ノ門琴平タワー 8F

所在地： 東京都港区虎ノ門1-2-8



4. 今後の展望



E-Guardian

We Guard All

IoTにより当社セキュリティサービスのニーズが高まる

従来



国内IoT市場は
7.4兆円→**12.5兆円**に
(2018年) (2022年)

IoT普及後

ネットにつながるリスク
機器のハイテク化
サービス運用の高度化



当社の
セキュリティサービス

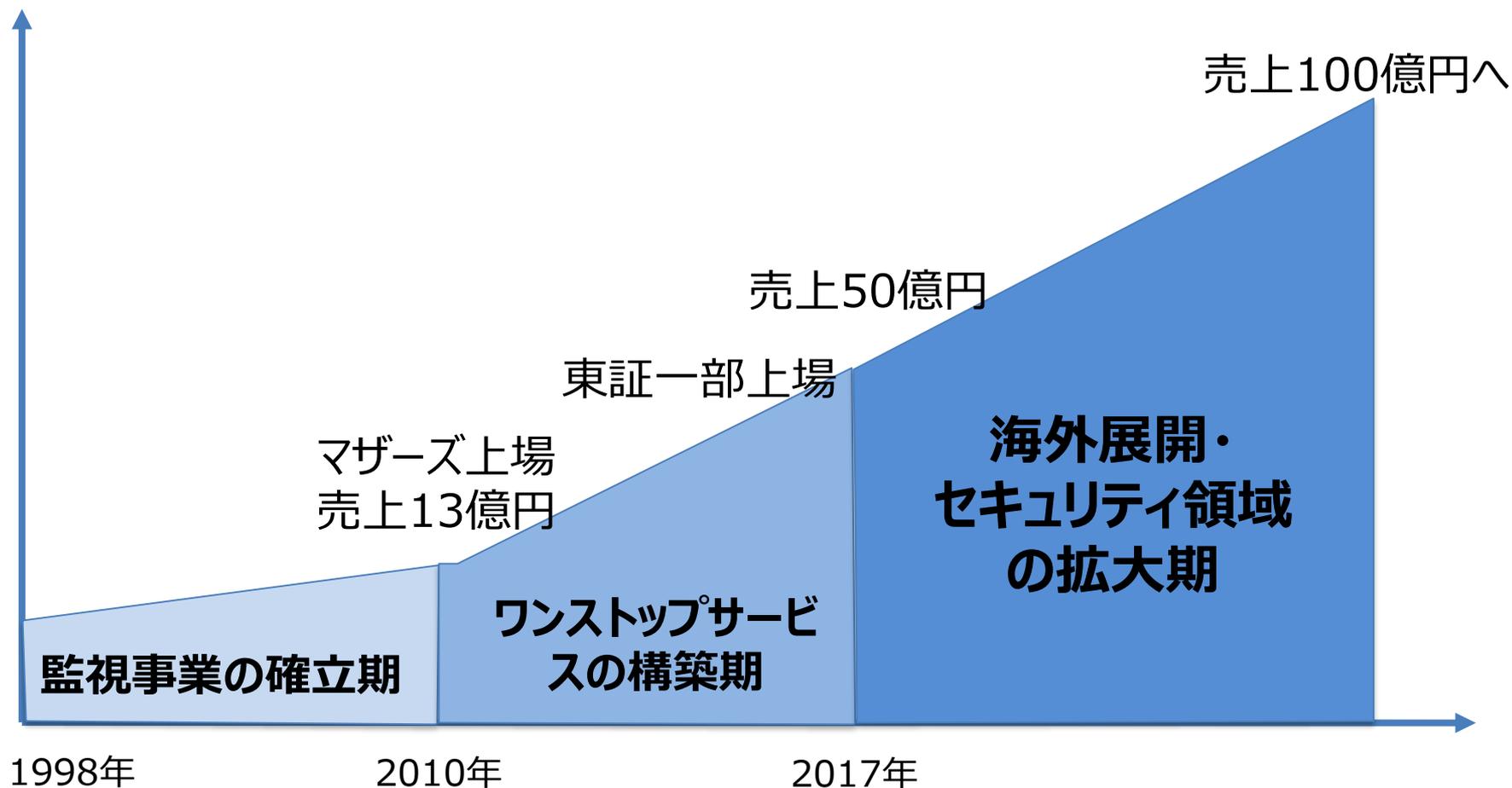
脆弱性診断

ソフト・機器の
デバッグ

カスタマーサポート
サービス運用の監視

海外展開とセキュリティ領域強化により 総合ネットセキュリティサービスを拡大

(売上高)



資料ご利用上の注意

この資料には、当社の計画や業績予想が含まれていますが、それらの計画や予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき当社が計画、予想したものです。

従いまして、実際の業績などは、今後、様々な要因によって計画、予想数値と異なる結果となる可能性があります。

お問い合わせ先：イー・ガーディアン株式会社管理部

info@e-guardian.co.jp

TEL 03-6685-2564

FAX 03-5575-0621